



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年11月7日

上場会社名 株式会社 フライングガーデン

上場取引所 東

コード番号 3317 URL <http://www.fgarden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野沢 卓史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 営業支援部長 (氏名) 片柳 紀之

TEL 0285-30-4129

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,511	13.4	233	244.4	339	34.6	220	41.0
2022年3月期第2四半期	3,096	16.0	67		252		156	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	152.63	
2022年3月期第2四半期	108.23	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,845	2,519	65.5
2022年3月期	3,920	2,341	59.7

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 2,519百万円 2022年3月期 2,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		30.00	30.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	4.8	330	43.6	330	47.9	180	47.8	124.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	1,449,168 株	2022年3月期	1,449,168 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	3,919 株	2022年3月期	3,919 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	1,445,249 株	2022年3月期2Q	1,445,269 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による行動規制が解除されたことで、社会経済活動の正常化が進み、持ち直しの動きが見られたものの、7月以降の第7波による急速な感染再拡大、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、急激な円安、エネルギー資源価格や原材料価格の高騰等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、行動規制の解除により個人消費の緩やかな回復基調が見られたものの、新型コロナウイルス感染再拡大により再び人流が抑制され、円安等の影響によるエネルギー資源価格や原材料価格の高騰等により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下で、当社は衛生管理の徹底及び感染予防対策を引き続き行っていました。4月には、原材料価格の高騰等を受けて、販売価格を改定いたしました。また、季節のデザートとして秩父の源泉水氷を使用した「かき氷」や「ぶどうデザート」の販売、公式アプリ等を利用した販売促進を実施してまいりました。

店舗数につきましては、当第2四半期累計期間中に出退店を行いませんでしたので、前期末と変わらず58店舗でした。

当第2四半期累計期間の業績につきましては、依然として厳しい状況ではありましたが、営業時間短縮等の各種要請がない通常営業を行ったこと等により、来客数、売上高共に堅調に推移し、売上高は3,511,462千円(前年同期比13.4%増)となりました。

利益面では、売上高の増加により、当第2四半期累計期間の営業利益は233,336千円(前年同期比244.4%増)、助成金収入96,526千円を営業外収益に計上したことから経常利益は339,704千円(前年同期比34.6%増)、四半期純利益は220,588千円(前年同期比41.0%増)と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

資産は、前事業年度末と比べ74,733千円減少し、3,845,377千円となりました。主な要因は現金及び預金の減少128,845千円によるものであります。

(負債の状況)

負債は、前事業年度末と比べ251,964千円減少し、1,326,324千円となりました。主な要因は未払金の減少220,361千円によるものであります。

(純資産の状況)

純資産の状況につきましては、前事業年度末に比べて177,230千円増加し、2,519,052千円となりました。これは主として配当金の支払及び四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後、国内の新型コロナウイルスの感染状況、エネルギー資源価格や原材料価格の高騰等、まだまだ先行きが不透明な状況が続くと考えております。

2022年5月9日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、今後業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,339,834	1,210,988
売掛金	153,414	141,697
商品及び製品	8,510	8,118
原材料及び貯蔵品	29,609	33,660
その他	64,273	84,187
流動資産合計	1,595,642	1,478,651
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,762,206	3,808,929
構築物	912,726	915,555
工具、器具及び備品	381,249	407,826
その他	705,487	743,045
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,389,183	△4,465,710
有形固定資産合計	1,372,486	1,409,645
無形固定資産	163,328	157,089
投資その他の資産		
差入保証金	250,462	229,321
保険積立金	315,745	315,745
その他	222,445	254,923
投資その他の資産合計	788,653	799,990
固定資産合計	2,324,468	2,366,725
資産合計	3,920,110	3,845,377
負債の部		
流動負債		
買掛金	168,981	165,616
未払金	510,450	290,088
未払法人税等	206,548	136,342
ポイント引当金	2,140	6,050
賞与引当金	42,000	45,000
その他	135,184	160,840
流動負債合計	1,065,304	803,937
固定負債		
退職給付引当金	135,378	140,119
役員退職慰労引当金	182,272	186,253
資産除去債務	172,861	173,674
その他	22,472	22,340
固定負債合計	512,984	522,387
負債合計	1,578,289	1,326,324

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	579,900	579,900
資本剰余金	496,182	496,182
利益剰余金	1,272,012	1,449,243
自己株式	△6,272	△6,272
株主資本合計	2,341,821	2,519,052
純資産合計	2,341,821	2,519,052
負債純資産合計	3,920,110	3,845,377

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,096,555	3,511,462
売上原価	886,724	998,300
売上総利益	2,209,830	2,513,161
販売費及び一般管理費	2,142,085	2,279,825
営業利益	67,745	233,336
営業外収益		
受取利息	307	239
受取賃貸料	20,170	20,170
助成金収入	177,162	96,526
その他	1,532	4,326
営業外収益合計	199,173	121,262
営業外費用		
支払利息	11	4
賃貸収入原価	14,316	14,240
その他	174	649
営業外費用合計	14,503	14,894
経常利益	252,415	339,704
税引前四半期純利益	252,415	339,704
法人税、住民税及び事業税	99,567	114,849
法人税等調整額	△3,578	4,267
法人税等合計	95,988	119,116
四半期純利益	156,426	220,588

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に注記した新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて、重要な変更はありません。